

## 校 園 長 室 か ら



### 学 校 教 育 目 標

#### 共 に 学 び 共 に 伸 び る 子 ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和 6 年 11 月 1 日 第 28 号

### 数

いろんなニュースが日々飛び込んできます。

若い人に聞けば、ニュースの仕入れ先は、スマホを通じてネット上からが普通だとか。毎朝新聞が届くのを楽しみに待っている者からすれば、時代の流れを感じずにはられません。

最近の驚いたニュースでは、新しい「素数」が発見されたことです。

なんと 4102 万 4320 桁の素数だとか。

念のため素数を説明しますと、約数が 1 と自分自身の数だけの数を素数と言います。だから一番小さい素数は、2。中学校の数学の問題でよく引っ掛かるのが「1」ではないのかと思わせること。1 は、約数が 1 だけなので素数ではありません。2 は、1 と 2 自身が約数になるので、素数になります。

2 に続いて 3 も素数。4 は、約数が 1 と 2 と 4 になるので総数ではなく、次の 5 は素数になります、以下、7、11、13、17、19、23 と続いていきます。それでは、100 個目の素数は、と聞かれると、これが難しい。

一般化と呼ばれる  $n$  個目の素数を表す公式が発見されていません。数学界の難問の一つに「フェルマーの最終定理」という、「 $x$  の  $n$  乗 +  $y$  の  $n$  乗 =  $z$  の  $n$  乗を満たす 3 以上の自然数  $n$  は存在するのか、しないのか」という問題がありました。これは日本人数学者などの活躍もあっても「解なし」と証明されたのですが、素数の一般化はまだ達成されていません。

今回の発見もスーパーコンピューターを何台も駆使して発見にこぎつけたとか。恐るべしコンピューターで、人間の頭脳をはるかに追い越している感があります。果たして、今の小学生が大人になったころ、コンピューターとどのような関係になっているか、今からドキドキします。